

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 **新潟県魚沼市**  
 本事業の担当部局名 **総務政策部地域創生課**

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	1.2.1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進							
個別事業名	魚沼地域(南魚沼市・魚沼市・湯沢町)定住自立圏婚活支援事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和7年度	
総事業費(A)(円)	500,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	500,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	500,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	0	500,000	0		500,000	
	対象経費支出予定額	0	0	500,000	0		500,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通                      第二次総合計画において最重要課題であった人口減少問題については、令和8年度を初年度とする第三次魚沼市総合計画においても引き続き重要課題に位置付けられている。市民ひとり一人にとって魅力あるまちを創っていくことを目標としており、出会いの場の創出の企画や結婚から出産、子育てまで切れ目のない支援を行い安心して家庭を築ける環境を整えることで、郷土愛・魚沼への愛着の醸成を図る。結婚新生活支援においては、独自の助成を加えることによって経済的不安をより緩和できるように補助を行う。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;                      出会いの場を創出するため、南魚沼市、魚沼市、湯沢町の2市1町が連携し婚活ツアーを実施する。事業費については南魚沼市がとりまとめ、3等分した額を各市町が負担する。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	婚活ツアー・スキルアップセミナーの開催	南魚沼市・魚沼市・湯沢町で組織する「魚沼地域定住自立圏」の事業として実施。 結婚の希望を叶えられるよう、出会いの機会の場を提供するため、委託により次のとおり婚活ツアーおよびスキルアップセミナーを開催し、イベント・セミナー参加者に対して結婚支援センターへの登録案内を行う。  ○1泊2日体験型ツアー(年1回) ・参加予定者数(定員):30人(男女各15人×1回) ・内容:南魚沼市、魚沼市、湯沢町の魅力を体験 ・対象:おおむね25～40歳の独身者 女性は魚沼地域への移住に前向きな人  ○スキルアップセミナー(男女別実施) ・イベントの前に講演型セミナー:男女各1回 ・参加予定者数(定員):男性15人、女性15人(男女各1回) ・内容:自己紹介カードの上手な書き方、第一印象アップの秘訣、身だしなみチェックなど  ○周知・広報について ・チラシ配布、市報掲載、市ホームページ、専用特設サイト、SNS(インスタグラム、エックス(旧_ツイッター)、フェイスブック、ラインなど)					

<過年度の本個別事業で浮き上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

婚活イベントは男性の申込が多い傾向にあるが、本事業では地元在住者であっても宿泊費が必要となるため、男性の申込数が女性を下回っている。そこで、希望者については宿泊を伴わない参加(懇親会後は帰宅し、翌朝合流)を可能とし、費用負担を軽減することで、地元在住者が参加しやすいツアーとする。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
		合計特殊出生率	%	1.44 (R12年度)	1.20 (R6年度)
		社会減数	人	134 (R12年度)	222 (R7年度)
		「これからも魚沼市に住み続けたい」と回答した人の割合	%	90 (R12年度)	78.2 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
		合計特殊出生率		1.2 (R6年)	
		婚姻件数	件	64 (R6年)	
		婚姻率		2.0 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	婚活ツアー参加者数	人	30 (R8年度)	17 (R7年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	93 (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	婚活ツアーにおけるカップル率	%	50 (R8年度)	57.1 (R7年度)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 新潟県魚沼市  
本事業の担当部局名 総務政策部地域創生課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名	うおぬま出会いサポート事業(婚活イベントの実施)					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	平成28年度		
総事業費(A)(円)	495,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	495,000		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	495,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計	
	総事業費	495,000	0	0	0	495,000	
	対象経費支出予定額	495,000	0	0	0	495,000	
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通 第二次総合計画において最重要課題であった人口減少問題については、令和8年度を初年度とする第三次魚沼市総合計画においても引き続き重要課題に位置付けられている。市民ひとり一人にとって魅力あるまちを創っていくことを目標としており、出会いの場の創出の企画や結婚から出産、子育てまで切れ目のない支援を行い安心して家庭を築ける環境を整えることで、郷土愛・魚沼への愛着の醸成を図る。結婚新生活支援においては、独自の助成を加えることによって経済的不安をより緩和できるように補助を行う。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt; 結婚を希望する独身男女の出会いや結婚へのきっかけの場を提供するため、婚活イベントを実施する。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	婚活イベント・スキルアップセミナーの開催	<p>結婚の希望を叶えられるよう、出会いの機会の場を提供するため、委託により次のとおり婚活イベントとスキルアップセミナーを開催する。</p> <p>○地域資源を活用した婚活イベント ・参加予定者数(定員):20人(男女各10人×1回) ・内容:その地域の特性を活かした観光体験など ・対象:おおむね25歳～40歳の独身者 ※参加費を徴収した場合は、飲食費や体験料等に充当。</p> <p>○女性向けセミナー 1回 ・イベント前の体験型セミナー 1回(希望者) ・参加予定者数(定員):10人(10人×1回) ・内容:パーソナルカラー講座など</p> <p>○男性向けセミナー ・イベントの前の講演型セミナー 1回(申込者全員) ・参加予定者数(定員):10人(10人×1回) ・内容:イベントに参加するうえでの心構えや服装・話し方など一般的なマナーを説明</p> <p>○周知・広報について ・チラシ配布、ポスター掲示、市報掲載、市ホームページ、専用特設サイト、SNS(インスタグラム、エックス(旧Twitter)、フェイスブックなど)</p>				

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>  
 ・女性の集客が課題であり定員に満たないことが続いている。市内での周知は継続し、他自治体への周知依頼を積極的に行う。  
 ・更なる集客を図るため、イベント内容については過去のアンケートなどをもとに参加者のニーズに応えたものを検討する。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		%	1.44 (R12年度)	1.20 (R6年度)
	社会減数		人	134 (R12年度)	222 (R7年度)
	「これからも魚沼市に住み続けたい」と回答した人の割合		%	90 (R12年度)	78.2 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.2 (R6年)	
	婚姻件数		件	64 (R6年)	
	婚姻率			2.0 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	婚活イベント参加者数	人	20 (R8年度)	9 (R7年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	100 (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	イベントのカップル率	%	50 (R8年度)	89 (R7年度)
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 新潟県魚沼市  
 本事業の担当部局名 総務政策部地域創生課

事業メニュー	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム			
区分	都道府県主導型市町村連携コース			
関連事業メニュー	4.2 結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム(都道府県主導型市町村連携コース)			
個別事業名	魚沼市結婚新生活支援補助金	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	
総事業費(A)(円)	11,000,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	
対象経費支出予定額(円) <small>※補助率を乗じる前の額</small>	6,600,000			
費用内訳(円)	個別事業の内容のとおり			
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通</p> <p>第二次総合計画において最重要課題であった人口減少問題については、令和8年度を初年度とする第三次魚沼市総合計画においても引き続き重要課題に位置付けられている。市民ひとり一人にとって魅力あるまちを創っていくことを目標としており、出会いの場の創出の企画や結婚から出産、子育てまで切れ目のない支援を行い安心して家庭を築ける環境を整えることで、郷土愛・魚沼への愛着の醸成を図る。結婚新生活支援においては、独自の助成を加えることによって経済的不安をより緩和できるように補助を行う。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;</p> <p>安心して家庭を築ける環境を整えるため、結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムを実施し、経済的不安を抱える新婚家庭の生活費を補助して、結婚に向けた支援をするもの。</p>			
個別事業の内容	<b>1. 概要</b>			
	<b>【対象費用】</b>			
	<input type="radio"/>	住宅取得費用	<input type="radio"/>	住宅リフォーム費用
	<input type="radio"/>	住宅賃借費用	<input type="radio"/>	引越費用
	<b>【補助対象要件】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載</b>			
	所得要件	国基準	夫婦の合計所得が500万円未満	
		自治体独自基準		
	年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯	
		自治体独自基準		
	<b>【補助上限額】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載</b>			
29歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が60万円		
	自治体独自基準	各費用に係る合計が100万円		
39歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が30万円		
	自治体独自基準	各費用に係る合計が50万円		
<b>【その他独自要件】</b>				
国基準超過分は単費にて実施 ・29歳以下40万円加算 ・39歳以下20万円加算				

2. 申請見込

①新規世帯見込 10 世帯

上記のうち	ともに29歳以下	9	世帯
	その他	1	世帯

②継続補助世帯見込 6 世帯

(継続補助規定の有無) 有

【世帯数積算根拠】

申請見込数については、令和5年度及び令和6年度の本事業における申請及び支給実績を基に、令和7年度申請状況を加味した。

(参考)

【令和7年度申請状況】 実施中

申請世帯数見込	16	世帯
～12月(実績)	11	世帯
1月～3月(見込)	5	世帯

【金額積算根拠】

<上限額>

(29歳以下)	9	世帯	×	600,000	円	=	5,400,000	円
(その他)	1	世帯	×	300,000	円	=	300,000	円
				(継続補助)			900,000	円
				合計			6,600,000	円

<左記の上限額の合計を使用しない場合の積算>

3. 広報の実施予定

市報(13,400部)掲載、市ホームページ掲載周知及び市民課婚姻届時にチラシの配布を行う。

	KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	合計特殊出生率	%	1.44 (R12年度)	1.20 (R6年度)	
	社会減数	人	134 (R12年度)	222 (R7年度)	
	「これからも魚沼市に住み続けたい」と回答した人の割合	%	90 (R12年度)	78.2 (R5年度)	
参考指標 ※全事業共通	項目	単位	直近の実績値(時点)		
	合計特殊出生率	%	1.2 (R6年)		
	婚姻件数	件	64 (R6年)		
	婚姻率	%	2.0 (R6年)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	支給世帯実績/支給見込世帯数の割合	%	50 (R8年度)	140 (R6年度実績)
		(アウトカム)			
	①	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	50 (R8年度)	57.1 (R6年度実績)
②	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「地域に応援されていると感じた世帯の割合」	%	50 (R8年度)	85.7 (R6年度実績)	